

2026 年 8 月 30 日発行

一般社団法人日本音楽療法学会 中国支部

ニュースレター 第 48 号

e-mail : jimukyoku.jmtacc@gmail.com

ホームページ : <https://jmta-cc.org/>

中国支部 新支部長 岩永誠

2026 年 7 月から、武田先生の後任として支部長の任につくことになりました岩永誠です。初めての任ということでご迷惑をおかけすることがあるとは思いますが、よろしくお願いいたします。

6 月 27 日、28 日に、松江のくにびきメッセで第 24 回支部大会・第 30 回講習会が開催されました。講習会では、内山仁志先生が音楽と脳についてわかりやすくお話をされ、とても勉強になりました。脳では音楽がどのように処理されているのか、目からウロコのお話でした。野路恵美先生は府中市社会福祉協議会が行っているさまざまな活動を紹介していただき、音楽活動の新たな展開の方向性を示唆するお話で、とても参考になりました。支部大会では、不肖岩永が基調講演をさせていただきました。心理学の雑駁な話をして申し訳なく思っております。今回の研究発表は 1 件でした。府中市の活動が長く継続している要因を分析した発表で、地域での音楽活動を継続させるヒントが盛りだくさんでした。来年はもっと発表件数が増えることを期待したいと思います。

7 月から新役員による新しい体制がスタートしました。まだスタートしたばかりで、これまで行われてきた業務を問題なく遂行させることができるかが当面の目標という状況ではありますが、早い時期に中国支部を活性化させていくための新しい試みにもチャレンジしていきたいと考えています。世間に音楽療法のことをもっと知ってもらうためにどうしたら良いか、支部会員同士のネットワークをさらに充実させていくためにどうしたら良いか、などを考えていきたいと思っています。会員の方々に何か良いアイデアがありましたら、事務局にご連絡ください。みなさまとともに中国支部を盛り上げていきたいと思っています。いろいろとお願いをすることもあろうかと思いますが、よろしくお願いいたします。

◆ 中国支部新役員について ◆

2026 年 6 月 21 日の日本音楽療法学会定時社員総会での代議員選任の決議をもって、新旧役員が交代いたしました。任期は 4 年となります。

(◎委員長、五十音順、敬称略)

支部長	岩永誠
副支部長	山下世史佳
事務局長	松鹿滋子
教育研修委員会	◎麻原真実 宇根美津子 小池みなみ 野路恵美 吉田静
認定委員会	◎松鹿滋子 岩永誠 山下世史佳
倫理委員会	◎岩永誠 支部役員 事務局員
編集委員会	◎垣内千紗 白石良子 秀岡素子 三宅静香
事務局員	井上貴絵

◆ 退任の挨拶 ◆

中国支部 前支部長 武田千代美

このたび、日本音楽療学会理事、ならびに中国支部支部長を退任させていただくこととなりました。

中国支部支部長は2005年に拝命し、支部の円滑な運営に心を配り務めて参りました。

長きにわたり大過なくここまで来ることができましたこと、これもひとえに会員の皆様、支部役員の皆様のご理解とご協力があったからこそと心より感謝いたしております。まことにありがとうございます。

毎年開催される支部大会や講習会で多くの方々と出会い、学んだことや、米子市と広島市で開催された二度の全国大会で、苦勞して実行委員を務めた事などは、私の生涯の思い出であり、宝物です。またコロナ禍のため、大会や講習会のあり方が変わって、オンラインの活用が活発になったことも驚く事でした。

今後は、ネットワークを活用した活発な活動に期待し、ひとりの会員として協力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

前事務局長 石井明子

このたび、4年間務めました中国支部事務局長を退任することとなりました。在任中は、支部会員の皆さまをはじめ、役員や関係者の皆さまに温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

事務局運営では、多くの方々に支えていただきながら業務を進めることができました。また、この4年間で支部内外の方々とご縁をいただき、新たなつながりが生まれたことは、私にとって何よりの財産となりました。

7月からは新たな体制のもと、新役員の皆さまがそれぞれのお力を存分に発揮され、中国支部が更に充実した活動を展開されることを心より願っております。これまで賜りましたご厚情に深く感謝申し上げます。

前支部役員 頼島 敬

平素より大変お世話になっております。広島の頼島 敬です。中国支部も若い方々の台頭もありがたく、私も65歳を大きくすぎ退任を決意いたしました。先日の支部大会は職務のため欠席となり、皆様に直接ご挨拶できず失礼いたしました。

振り返れば、全国学術集会2004年岡山大会での実行委員・2022年広島大会での実行委員長をはじめ、皆様と歩んだ日々は大切な思い出です。その間、エリザベト音楽大学・岡山大学教育学部・くらしき作陽大学・文化学園大学で音楽療法の講座を引き受けました。力及ばず道半ばの思いもありますが、芸術と科学が融合した音楽療法の灯を、皆様が未来へ繋ぎ発展させてくださることを確信しております。

今後は日本音楽療学会に加え「日本演奏芸術医学研究会」にて音楽専攻生への包括的医学教育の研究をテーマに深める所存です。どこかで成果を発表できれば幸いです。

長年のご厚情に深く感謝申し上げますとともに、本会の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。そしてこれからもよろしくお願い申し上げます。

このたび、4年間務めた事務局員を退任することとなりました。

在任中は、支部会員の皆様に温かいご支援とご協力をいただき、役員の皆様には折に触れて相談に乗っていただきながら務めることができました。心より感謝申し上げます。

本部と会計を統合した新しい運用となり、会計項目も細かく分かりにくい点があったかと思えます。そのような中、特に支部大会実行委員会で会計をご担当くださった皆様には、新しい運用にもご対応いただき、何度も確認を重ねながら一緒に取り組むことができたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は、新役員・事務局員の皆様をサポートする立場として、少しでもお役に立てれば幸いです。4年間、本当にありがとうございました。

前支部役員の中田哲也先生には、ご体調の都合により退任のご挨拶をご寄稿いただくことができませんでした。これまでの中国支部へのご尽力に、心より御礼申し上げます。

◆ 就任の挨拶 ◆

中国支部 新支部長 岩永誠

7月から新たに支部長に就任いたしました岩永です。これまで副支部長や教育研修委員会委員長を務めておりましたので、ご存じの方もおられると思います。支部長を務めさせていただくとともに、日本音楽療法学会の理事も務めることとなりました。いずれも武田先生の後任となりますので、武田先生のこれまでの実績を汚さないよう心がけたいと思います。私の専門は心理学で、音楽療法の実践をしているわけではありませんので、音楽療法士の方々を支える役割に徹してまいりたいと思います。老年期に突入した身ですので無理なことはできませんし、老害とならないよう心がけて、中国支部の発展にお役に立つことができればと考えております。よろしくお願いいたします。

新副支部長 山下世史佳

この度は、副支部長という大役を務めさせていただくことになりました。精一杯頑張っていくます。役員や会員の皆様一人お一人と手を携え、音楽療法を地域から盛り上げていきたいです。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

私は大学の教育学部で音楽教育に携わっておりますが、ゼミでは音楽療法に興味関心を抱く学生が一定数いて、卒業研究に音楽療法の題目を希望しています。月に数か所、高齢者施設や障がい者施設で音楽療法を実施していますが、そこへ学生を連れて行くと、音楽で表情が変化する瞬間を見て音楽療法の尊さを感じたようです。これからも若い世代へ音楽療法の意義を伝えていきたいと思っています。

新事務局長 松鹿滋子

この度、事務局長を拝命しました松鹿滋子と申します。当支部の発展にご尽力いただいた前任の先生方に感謝を申し上げますとともに、より多くの方々に音楽療法について知っていただき、音楽療法士による支援を届けられるよう、会員の皆様と協力しながら支部組織を進化させていきたいと思ひます。

音楽療法士の仕事にはやりがいもある一方、様々な悩みに向き合うことも少なくありません。皆様の日頃の思いやご意見を支部運営や講習会企画等に活かしていきたいと思ひます。事務局は会員の皆様と直接的にやり取りができる立場におりますので、どうぞご遠慮なくお寄せいただければ幸いです。微力ではありますが、「縁の下力持ち」として尽力してまいりたいと存じます。よろしくお願いいたします。

新支部役員 麻原真実

このたび、代議員を務めさせていただくことになりました。責任の重さを感じるとともに、このような機会をいただけたことに感謝しております。代議員として、支部の皆さまのお声を大切に受け止め、本部と支部をつなぐ架け橋となれるよう努めてまいります。また、学びや交流を通して、お互いに安心してつながれる支部づくりにも力を尽くしたいと考えています。微力ではありますが、音楽療法の発展と支部活動の充実のため、精一杯努めてまいります。

今後ともご指導、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

新支部役員 垣内千紗

この度、日本音楽療法学会の代議員を拝命し、中国支部の役員も兼務させていただくことになりました垣内千紗と申します。これまで諸先生方が積み重ねてこられた歩みを受け継ぐのだと思うと、身の引き締まる思いでいっぱいです。会員数の減少という課題もある中、音楽療法の魅力や意義を、もっと多くの方に知っていただけるよう努めてまいります。また、編集委員長も務めさせていただくことになりましたので、学会の動きをできるだけわかりやすくお伝えするとともに、日々の実践に役立つ情報を盛り込んだ、読みごたえのあるニュースレターをお届けできればと思います。皆さまのお力を借りながら進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新事務局員 井上貴絵

このたび、音楽療法学会の事務局員を拝命いたしました井上貴絵と申します。事務局員を務めるのは初めてであり、このような機会をいただきましたことに感謝するとともに、身の引き締まる思いです。これまで学会や支部活動を支え、発展に尽力してこられた諸先輩方のご努力に心より敬意と感謝を申し上げます。その歩みを大切に受け継ぎながら、まだ不慣れなことも多くありますが、一つひとつ学び、会員の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。至らない点もあるかと存じますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

◆ 支部総会報告 ◆

日本音楽療法学会 第24回中国支部総会報告

第24回中国支部総会は、6月28日（日）、第24回日本音楽療法学会中国支部大会時に開催されました。第1議案から第7議案までが承認されました。

議案

- (1) 新役員体制について
- (2) 2025年度事業報告
- (3) 2025年度収支決算報告
- (4) 2026年度事業計画
- (5) 2026年度予算案
- (6) 会則の改正について
- (7) 支部事務局の移転について

報告

- (1) 第25回支部大会・第31回支部講習会について
山口県で開催予定であることが報告された
- (2) ラーニングサポートセンター（LSC）について
2025年度講習会の実施状況および2026年度講習会の予定について報告された
- (3) その他
現役員および事務局員より退任の挨拶が行われた

◆ 第 24 回日本音楽療法学会中国支部大会 報告 ◆

大会長 武田千代美

去る 6 月 27 日、28 日の両日、島根県松江市くにびきメッセにおいて支部大会ならびに講習会を開催いたしました。開催にご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

前日までの台風による大雨のため交通機関に乱れがあり、開催が危ぶまれましたが 27 日当日は晴天となり、予定通りの開催となりました。ご参加くださいました皆様ありがとうございました。参加申し込みをされた関東・関西方面からご参加の方々がおいでになれなかったことは残念でした。

大会テーマを「多様なまなざしで捉える音楽療法—実践のあり方を考える—」と掲げ、音楽療法にまつわる、見る・視ることについて考えました。講習会は、島根県立大学の内山仁志先生に『音楽で繙く脳と障害の特性—時間と予測の神経科学—』について、また府中市社会福祉協議会の野路恵美先生に『地域福祉の現場から見えた「音楽療法士がつなぐ支援」の可能性』についてご講演いただきました。そして大会の基調講演では、岩永誠先生に『対象者の行動を理解する—心理学の観点から—』と題してご講演いただきました。各講演ともに大変に興味深く、自身の実践を振り返って考える内容でした。アーカイブで見たいという声もあり、今後は中国支部もハイブリッドな支部大会が開催できると良いと思います。

研修発表はわずか 1 題のみとなりました。今後の皆様からの多くの応募に期待します。

今回は茶話会が開催され、和気あいあい日ごろの皆様の思いを伺う事が出来ました。

また今回は実行委員の数が少なく、広島、岡山の支部役員が協力しての実行委員会となりました。

実行委員の皆様にも感謝いたしております。ありがとうございました。

◆ 第24回日本音楽療法学会中国支部大会に参加して ◆

林原美佳

中国支部大会・講習会に参加し、改めて対面で学ぶことの大切さを実感しました。会場ならではの臨場感の中で多くの学びを得ることができ、茶話会では会員の皆様と交流し、それぞれの活動や日頃の思い、悩みなどを伺う貴重な機会にもなりました。特に、先輩方が多忙な中でも学びと活動を継続されてきたお話に大変励まされ、学び続けることが自分自身の成長につながることを改めて感じました。私も今回の学びを日々の実践に生かし、これからも研鑽を重ねていきたいと思います。最後になりましたが、武田大会長をはじめ実行委員の皆様のご尽力、ご参加いただいた皆様の温かいお心遣いに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

秀岡素子

「多様なまなざしで捉える音楽療法～実践のあり方を見つめる～」と大会テーマにあるように講習会では、始めに内山仁志先生から音楽という切り口で脳と障害の特性を繙き、音楽が予測の形成と再編に関わる可能性があること、音楽療法と神経科学を繋いでいく世界を学ぶことができました。次に野路恵美先生から地域福祉の現場から見た音楽療法士がつなぐ支援の可能性について、たくさんの実践例を紹介していただくのをみながら野路先生のパワーに圧倒されました。基調講演では岩永誠先生から、音楽療法において対象者の行動をどのように理解し解釈するかを心理学の観点から学ぶことができました。今回、多様な視点から知識を得て観察し、どのように音楽を使用していか、自分自身の音楽療法に対する取り組みを見つめなおす時間を持てたように感じます。大変勉強になりました。

茶話会では音楽療法士同士で、ざっくばらんに話をすることができました。皆さん悩みを抱えながら、実践されているのをお聞きし、悩んでいるのは自分だけではないと知り元気が出ました。帰りの足取りも軽かったです。

松江の夕日風景は素晴らしく、リフレッシュできました。オンラインの勉強も便利ではありますが、人と人が向き合い同じ時間を共有していることは、温かさがあり気持ちが落ち着きます。今後もしろいろな勉強を重ね、笑顔で優しく見守りながら落ち着いた気持ちで実践ができる音楽療法士を目指していこうと改めて考えております。

台風の影響で開催も危ぶまれましたが、無事に開催できたことを大変嬉しく思います。実行委員の皆様は、準備が大変だったと思います。お世話になりありがとうございました。

末筆になりましたが、武田千代美先生、ありがとうございました。お疲れさまでした。総会の御挨拶の時には、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。

新しい体制、支部長岩永誠先生はじめ、執行部の先生方の御活躍を祈念致しております。今後とも、よろしくお願いいたします。



今後の支部活動のお知らせ

◆「ラーニング・サポート・センター（LSC） 第14回 講習会」

2027年2月～3月頃に開催する予定です。

◆一般社団法人日本音楽療法学会 中国支部 第25回支部大会・第31回講習会

2027年に山口県にて開催予定です。

詳細が決まり次第、中国支部ホームページやメーリングリストにてお知らせいたします。
多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。



登録団体主催の講習会のお知らせ

中国支部ホームページおよびメーリングリストにて、各登録団体主催の講習会や他支部大会などの情報をお知らせいたします。

参加のお申し込み、お問い合わせは、各登録団体や他支部に直接ご連絡ください。当支部事務局では対応しかねますのでご了承ください。

事務局移転お知らせ

2026 年 7 月より,中国支部事務局が下記に移転しました。

〒710-0065 岡山県倉敷市宮前 41-2

医療法人昭和会 倉敷北病院 リハビリテーション科内 担当：松鹿

お問い合わせ先：中国支部事務局 jimukyoku.jmtacc@gmail.com

※お電話でのお問い合わせはお受けしていません。上記メールアドレスまでご連絡いただきますよう,お願いいたします。

中国支部メーリングリストのご案内

<中国支部メーリングリスト登録のお願い>

当支部では、より多くの会員の皆様に講習会情報などをお届けできるよう、メーリングリストへのご登録をお願いしております。

ご登録がまだお済みでない方は、下記 QR コードを読み込んでいただき、登録申込フォームにご入力の上、ご送信ください。



←中国支部メーリングリスト登録申込フォームの QR コードです。

<メーリングリスト登録情報の変更をご希望の方へ>

・登録メールアドレスの変更について

…件名を「メーリングリスト登録アドレス変更」とし、本文に①会員番号 ②氏名
③変更前のメールアドレス ④変更後のメールアドレスを明記の上、
中国支部事務局 jimukyoku.jmtacc@gmail.com までご連絡ください。

・転居等により他支部に移られる場合／登録解除をご希望の場合

…件名を「メーリングリスト解除」とし、本文に①会員番号 ②氏名 ③登録メールアドレスを明記の上、中国支部事務局 jimukyoku.jmtacc@gmail.com までご連絡ください。

会員登録情報の変更について

転居等により住所や連絡先を変更する場合や他支部に移られる場合、会員区分の変更をご希望される場合は、日本音楽療法学会ホームページ内「各種変更」ページをご参照の上、速やかに手続きを行なってください。

中国支部事務局へのご連絡は不要です。

日本音楽療法学会ホームページ内「各種変更」

<https://www.jmta.jp/formalities/change.html>



←こちらの QR コードを読み込んでいただくと、
「各種変更」ページに直接アクセスできます。

